

公募受付開始！

2024年 第11回 研究費助成制度 IRMAILサイエンスグラント

公募期間：2024年3月29日（金）～2024年7月5日（金）

NEB賞 1名



募集テーマ

NEBNext ライブラリー調製キットを使用した、次世代シーケンス解析に関連する研究

副賞

ご希望のNEBNext ライブラリー調製キット本体と、インデックスと前処理キット（96反応分）

応募者特典

- ・若干名にご希望のNEBNext ライブラリー調製キット本体と、インデックスと前処理キット（24反応分）をプレゼント
- ・応募者全員にNEB ノベルティをプレゼント（サンプル保存箱、バインダー等）

IDDK賞 1名



募集テーマ

宇宙環境（微小重力や宇宙放射線暴露など国際宇宙ステーションと類似した環境）での実験の実施を目標とした地上でのライフサイエンス分野の研究

副賞

- ・IDDKが構築している人工衛星を利用した宇宙バイオ実験プラットフォーム Micro Bio Space LABにおけるPhase 1有償サービス（実験デザインと装置の設計）の無償提供
- ・半導体顕微鏡装置マイクロイメージングデバイス（MID）製品の無償貸与（カスタムも相談可）

応募者特典

- ・宇宙バイオ実験プラットフォーム Micro Bio Space LAB における Phase 0 サービス（実現可能性の検討）におけるの優遇（Phase 1 サービスに含まれるオプション MID 技術でのフィジビリティスタディの提供。）

募集要項・申請用紙のダウンロード・詳細はこちらから

<https://www.ir-mail.com/grant2024.html>



NEB賞



NEBNext ライブラリー調製キット

発売から15年を迎え、現在では26,000報を超える査読論文や各国のシーケンスセンターで使用されています。幅広いサンプルに対応するNEBNext Ultra IIキットを中心として、サンプル/アプリケーションごとの専用キットも含め、NGSライブラリー調製に対する皆様のニーズに応えます。NGSを始める方も、無料サンプルを配布しておりますのでこの機会にお申込みいただき、ご応募いただければと思います。もちろんすでにお使いの方も、NEBNextシリーズを活用した研究をぜひお聞かせください。ご応募お待ちしております。

IDDK賞



宇宙バイオ実験プラットフォーム Micro Bio Space LAB

IDDKでは、光学レンズが不要な半導体ベースの顕微観察技術マイクロイメージングデバイス(MID)を保有しています。現在、このMID技術を活用した宇宙用バイオ実験ユニットを開発し、人工衛星を使って国際宇宙ステーション(ISS)と同様の微小重力や宇宙放射線暴露の実験環境の提供するMicro Bio Space LABプラットフォームを構築しています。2024年に実証機の打ち上げ、2025年よりサービス提供を開始します。ご応募いただく研究は、MID技術を用いた実験として、顕微観察を必要とする研究内容が望ましいです。

宇宙バイオ実験サービスの詳細を事前に確認されたい方は、弊社までお気軽にお問い合わせください。

- 各賞共通事項 公募対象者 : 助成対象期間中に日本国内の大学・公的研究機関で自然科学分野の研究に従事する研究者。
助成対象期間: 2024年8月～2025年7月の1年間
応募方法 : 郵送またはE-mail

- 注意事項
 - ・申請用紙は表面URLまたは右記QRコードよりダウンロードしてご記入ください。
 - ・各賞ごとに応募要項・申請用紙が異なります。
応募要項・申請用紙には注意事項などを記載しておりますので、必ずお読みください。
 - ・複数の賞へ応募される際は、必ず各賞ごとの申請用紙に記入して下さい。



回覧用 研究室でご回覧下さい

公募締切
2024年7月5日(金)